

## 湧水利用冷房育苗によるトルコギキョウの促成栽培

### 第1報 播種時期が開花に及ぼす影響

北村信弘・入口義春・永田浩久 (長崎県総合農林試験場)

Nobuhiro KITAMURA, Yoshiharu IRIGUCHI and Hirohisa NAGATA: Forcing Culture of *Eustoma grandiflorum* on Rasing Seedring in Air-cooling House by Springwater

#### 1. Effect of Seeding Time on Flowering

トルコギキョウを11月前後に出荷するためには冷房育苗した苗を利用するのが一方法であるが、冷房機を備えた冷房施設で育苗すると種苗費が高つく。そこで、本場では中山間地の冷たい湧水を利用した冷熱交換槽を備えた簡易冷房施設を開発し、種苗費の低減をめざすと共に、この湧水利用冷房施設で育苗した苗を用いて年内出し作型の栽培技術の確立を図った。本報では播種時期と開花期との関係について報告する。

#### 1. 材料および方法

千々石町岳 (標高350m) の湧水 (水温15℃) を利用した冷房施設内に早生種の‘ミッキーフラッシュ’、‘あずまの粧’、中生種の‘サンビーチバイオレット’、‘レイニーオレンジ’の4品種を1996年6月4日、6月19日、7月2日の3回、288穴のセルトレイに播種した。

湧水利用冷房施設内で8~9週間育苗し、それぞれ8月6日、8月20日、8月28日に農試ビニルハウス内に定植した。栽植距離は12cm×12cmの6条植え、肥料はN-P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>-K<sub>2</sub>Oの成分量で15-15-15kg/10a施用した。栽培最低温度は14℃で管理した。

#### 2. 結果および考察

湧水利用冷房ハウス内の気温は8月第3半旬は台風でビニルを剥いだためやや高かったが、最低気温は16~18℃、平均気温は19~22℃で推移し、外気温に比べ2~5℃低く (第1図)、育苗にはほぼ好適な条件が保たれた。

6月4日播種の採花は早生種の‘ミッキーフラッシュ’と‘あずまの粧’は10月10日前後、中生種の‘サンビーチバイオレット’と‘レイニーオレンジ’は早生種より2週間程度遅れた10月の下旬であった (第1表)。

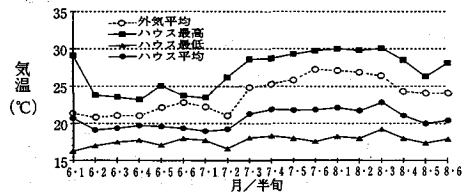
6月19日播種の採花は‘ミッキーフラッシュ’が11月上旬で、‘あずまの粧’は定植後の水不足で生育が悪く、中生種とはほぼ同時期の11月下旬となった (第1表)。

7月2日播種の採花は早生種が11月下旬、中生種が12月中旬で、中生種の採花終わりは1月にずれ込んだ。

ロゼット株は6月19日播種の‘レイニーオレンジ’にわずかに発生しただけで他の播種期、品種には発生しなかった。また、抽だい後の生育が緩慢で発蓄しないうか、発蓄しても1月上旬までに開花しなかった生育不良株が6月19日播種区、7月2日播種区に1~5%認められた (第1表)。

6月4日播種は‘レイニーオレンジ’を除き100%良品の採花ができたが、これ以降の播種では着蓄数が少なかったり、蓄が座止して小花数が少なくなり100%の良品採花はできなかつた。とくに中生種で開花の遅い‘レイニーオレンジ’は播種が遅いほど寡日照に起因すると思われる蓄座止が多かった (第1表)。

以上の結果、長崎県のような冬期寡日照地域では、10~12月出し栽培には良品採花率の低下が少ない早生種を使用し、6月上旬~7月上旬に播種するのがよい。なお、中生種を利用する場合は播種が遅くなると蓄座止が多くなり良品採花率が低下するので、6月上旬播種の作型とする。



第1図 育苗施設内の半旬ごとの気温推移

第1表 播種時期と開花日、採花日、採花率

播種日	品種	平均開花日 <sup>a)</sup>	平均採花日 <sup>b)</sup>	良品採花率 (%)	下物採花率 (%)		不採花率	
					少小花数株率 <sup>c)</sup>	ロゼット株率 (%)	生育不良率 (%)	葉先枯株率 (%)
6月4日	ミッキーフラッシュ	9月23日	10月9日	100	0	0	0	0
	あずまの粧	9・24	10・12	100	0	0	0	0
	サンビーチバイオレット	10・1	10・20	100	0	0	0	0
	レイニーオレンジ	10・7	10・27	96.9	1.5	0	0	1.5
6月19日	ミッキーフラッシュ	10・20	11・9	97.2	1.4	0	1.4	0
	あずまの粧	10・27	11・20	75.9	18.9	0	5.2	0
	サンビーチバイオレット	10・29	11・22	89.7	8.6	0	1.7	0
	レイニーオレンジ	11・2	11・26	71.6	23.9	1.5	3.0	0
7月2日	ミッキーフラッシュ	11・5	11・26	95.2	4.8	0	0	0
	あずまの粧	11・3	11・29	95.5	3.0	0	1.5	0
	サンビーチバイオレット	11・16	12・20	86.4	6.8	0	5.1	1.7
	レイニーオレンジ	11・18	12・17	55.1	43.5	0	1.4	0

注) a) 第1小花が開花した日  
 b) 第1小花を摘除し、その後3花以上開花した時点で採花  
 c) 株が弱小で発蓄数が少ないか、蓄が座止してしまった株 (後者がほとんど)